

鷗友学園女子 中学校

所在地／〒156-8551 世田谷区宮坂1-5-30
TEL／03-3420-0136

学校長／柏 いずみ

創立／1935年、鷗友会（現東京都立白鷗高等学校同窓会）が鷗友学園を設立。学制改革で鷗友学園女子中学高等学校となる。

URL／www.ohyu.jp

	1年	2年	3年
男子	—	—	—
女子	255名	251名	215名
クラス数	8組	6組	6組

中高総生徒数／1468名



〈交通アクセス〉

小田急線「経堂」駅より徒歩8分 東急世田谷線「宮の坂」駅より徒歩4分

独自のカリキュラム編成で、実践力のある女性リーダーを育む

校訓は「慈愛と誠実と創造」。創立時から、キリスト教的な精神や自由主義をすべてのカリキュラムの基盤としながら、他者も自分も尊重できる「思いやりの心」を育てています。授業では、生徒が主体的・能動的に学ぶ「アクティブ・ラーニング」を重視。学問領域を超えて自由かつ積極的に学び、「総合力のある人間」を育てることに力を入れています。集団のなかで社会性や個性を育みながら周囲と協調して社会貢献できる女性、自分とは異なる価値観を認めながら新たなものを創造できるリーダーの育成をめざしています。

スクールライフ

●教育内容

主体的な学習を通して、学びのおもしろさを感じます。理科では5つの実験室とプラネタリウムを利用し、みずから課題を見つけて探究する力を養成。英語は中1からオールイングリッシュで授業を行い、英語を英語のままで理解する力を身につけます。一方、校内の農園で園芸を行うほか、体育のリトミック、芸術教育の充実など、生徒の総合力を高めることにも留意しています。また、BYOD (Bring Your Own Device) で生徒が自由に持ち込んだICT機器も利用しつつ、ディスカッション力やプレゼンテーション力を養います。さらに、グローバル教育に力を入れている

■主要5教科の週当たり時間(コマ)数

	英語	数学	国語	理科	社会
1年	6	5	4.5	3	3
2年	6	5	5	5	4
3年	6	5	6	4	4
合計	18	15	15.5	12	11

◎1日当たりの授業コマ数：50分×6時限

※11月～3月は45分×6時限／土曜日は4時限

◎登校時間：8時30分

のも特長で、高1・2の希望者を対象にした米国チョート校サマープログラム、中3・高1の希望者を対象にした英国チェルトナム・レディース・カレッジでの研修など、さまざまな企画を用意しています。

●部活動

クラブのことを班と呼ぶのが習わしです。全部で36の班と同好会が、熱心に活動しています。

○文化系／園芸、演劇、カメラ、美術、理科、プラスバンド、箏曲、管弦楽、イラスト研究、囲碁など

○体育系／剣道、水泳、ソフトテニス、ソフトボール、体操、卓球、ダンス、バスケットボール、バトントワリング、バレーボール、陸上、バドミントンなど

●行事

かもめ祭（学園祭）、運動会、スクールコンサート、クリスマス会などのほか、学年ごとのテーマ学習にかかわる行事も実施。ブラインドワーク実習やICTを活用した探究的な学びなどを通して、自分たちの生活のなかにどのような課題があるかを学びます。これらの行事で得た力は、高校での進路選択の土台となるだけでなく、国際理解教育にもつながります。

●修学旅行・研修旅行

中1で軽井沢研修会、中2でスキー教室、中3で沖縄修学旅行、高2で奈良・京都修学旅行を実施しています。

マネーガイド

■2025年度納付金(諸経費を含む)

	入学金	授業料	施設費	その他	計
入学手続時	250,000円	0円	0円	0円	250,000円
初年度総額	250,000円	576,000円	183,000円	239,000円	1,248,000円

※入学辞退の場合、入学金を返金

◎寄付金：なし

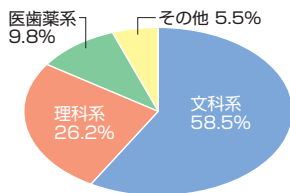
◎授業料：2期分納または4期分納

◎奨学金・特待生制度：経済的理由により就学困難と判断される者に奨学金を給付

進学指導の概要

高1では、卒業生や大学教授などの講演を聞いて自己の適性を考える機会を設け、大学の様子を知ったうえで、自分の進むべき方向性を決定。高2の理系・文系・芸術系の選択では、生徒の希望を可能な限りカリキュラムに反映できるよう努めています。高3からは、大学入学共通テストに対応した週

■現役大学進学者の進路の内訳



14時間の自由選択授業に加え、放課後や長期休暇には主要教科の演習や、大学別・習熟度別の講習を実施。さらに小論文や志望理由書の個別添削指

導、面接対策指導も行っています。進路の実現に向け、みずから取り組む姿勢を大切にしつつ、必要に応じて教員がサポートしています。

■併設高校から主要大学への合格実績

※上段は現役合格者数、下段は浪人を含めた合格者数。

	東京大	京大	一橋大	東京科学大	筑波大	お茶の水女大	電気通信大	東京外国語大	東京学芸大	東京芸術大	東京農工大	東京都立大	横浜国立大	千葉大	早稲田大	慶應義塾大	上智大	東京理科大
23年	3 3	3 4	3 3	3 3	4 1	4 5	— 8	8 4	4 —	— 4	1 5	3 5	5 4	1 —	73 91	61 48	89 89	53 65
24年	12 13	3 3	8 8	8 8	1 2	5 5	1 2	4 4	3 3	1 1	5 6	4 5	— 5	4 5	91 96	48 53	89 100	46 55
25年	5 7	3 3	3 3	4 4	2 3	2 3	2 2	7 7	— —	— —	6 7	5 6	5 6	3 6	70 73	24 28	67 70	35 44

	学習院大	明治大	青山学院大	立教大	中央大	法政大	日本大	東洋大	駒澤大	専修大	国際基督教大	津田塾大	東京女大	日本女大	文部科学省管外科学者学校	海外の大学	国公立・医療部	私立・医学部
23年	11 12	101 113	46 53	99 104	58 62	38 44	22 25	10 11	4 7	4 5	6 6	8 8	24 24	15 16	— —	5 6	5 6	26 35
24年	8 8	93 114	35 35	78 86	27 33	31 37	19 23	12 15	1 4	3 5	5 11	3 5	7 28	24 22	13 1	6 6	6 8	19 21
25年	7 7	83 92	46 54	71 74	46 48	45 48	25 30	9 14	7 7	9 11	3 3	5 6	21 22	18 18	2 2	— —	5 6	18 33

★指定校推薦枠（2025年度）早稲田大8名、慶應義塾大4名、東京理科大3名、学習院大6名、明治大2名、青山学院大1名、中央大4名、国際基督教大1名など

入試情報

■過去3年間の入試結果

		募集人員	出願者	受験者	合格者	実質倍率
23年	1回	帰国含約180	573	551	200	2.8
	2回	帰国含約40	754	527	106	5.0
24年	1回	帰国含約180	520	500	198	2.5
	2回	帰国含約40	682	451	138	3.3
25年	1回	帰国含約180	557	523	197	2.7
	2回	帰国含約40	758	509	140	3.6

■2025年度入試 受験者・合格者の教科別平均点

		算数	国語	理科	社会	合計
1回	受験者	47.5	62.5	59.0	62.5	232.2
	合格者	62.6	69.5	68.5	68.8	270.3
2回	受験者	49.2	69.0	55.7	61.4	236.0
	合格者	65.4	76.7	65.9	69.9	278.9

○配点：算国＝各100点 理社＝各100点
○合格最低点：1回247点 2回266点

25年の募集要項

※以下は2025年の募集要項です。2026年の要項は学校の発表をお待ちください。

入 試 日／①2月1日 ②2月3日
募集人員／女子約220名(①約180名 ②約40名)
合格発表／いずれも翌日
手続締切／①2月3日 ②2月6日
試験科目／国語(45分・100点)、算数(45分・100点)、
理科(45分・100点)、社会(45分・100点)
面 接／なし
受 験 料／25,000円(同時出願減額制度あり)

公開行事・説明会予定

【学校説明会】要予約
9月 3日(水) 9時40分～ 6年生対象※LIVE配信あり
10月18日(土) 9時～ 6年生対象
10時40分～
11月14日(金) 9時30分～
2月21日(土) 9時～ 5年生対象
10時30分～ 5年生以下対象※LIVE配信あり
【オープンキャンパス】要予約
7月 5日(土)
【部活動見学会】要予約
6月11日(水)16時15分～
6月14日(土)14時～
15時～
11月 8日(土)13時30分～、14時30分～
1月24日(土)13時30分～、14時30分～
【入試対策講座(WEB)】要予約 6年生対象
12月10日(水)公開 ※1月31日まで視聴可能
【受験会場見学会】要予約 6年生対象
12月13日(土)
【かもめ祭(学園祭)】要予約
9月13日(土)、14日(日)
◆変更・中止の可能性もあります。必ず学校ホームページで確認してください。

サピックスOGの声

- 中1と高1には園芸の授業があります。敷地内の実習園で、最初はラディッシュを植えましたが、1か月もかからずに40個くらい収穫できたことには驚きました。また、教室には季節の花が飾られますが、これも園芸の教材の1つです。花が変わるたびにスケッチし、名前、分類、特徴などもノートにまとめます。
- 理科は実験や観察が多く、先生のオリジナルテキストをもとに、アメリカザリガニやハマグリを解剖したり、化学式を実験で証明したりと、毎回研究者のような気分で、楽しく取り組んでいます。